

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 市 長	平成25年 7月26日
報告者の住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都市南区吉祥院西ノ庄門口町14	報告者の氏名（法人にあっては、名称及び代表者名） 日本新薬株式会社 代表取締役社長 前川 重信

京都市地球温暖化対策条例第22条第2項の規定により報告します。	
環境マネジメントシステムの名称	環境マネジメントマニュアル（KES ステップ2）
適用範囲	日本新薬㈱本社地区
導入年月日	平成24年 6月 1日（認証登録日）
認証番号	KES2-0614
基本方針	日本新薬株式会社/本社地区事業所は、人々の健康と豊かな生活創りに貢献する企業として、持続ある環境保全に向かって方針を設定し、目標を掲げ全組織を挙げて取り組み、企業市民として豊かな社会づくりに貢献します。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	【平成25年度 KES環境改善目標】 (1) 電気使用量の削減：電力使用量 10%削減（2010年度比） (2) 廃棄物発生量の削減：可燃ゴミ発生量 1%削減（2007年度比） (3) 事務用紙使用量の削減：コピー機の使用回数の1%削減（2010年度比） (4) 化学物質の適正管理の推進：MSDSを年12件以上作成（法的要求登録件数に加えて） (5) 社会貢献活動の推進：清掃ボランティアを年30回以上実施
目標を達成するための取組の内容	【平成25年度 KES環境改善目標の取り組み内容】 (1) 電気使用量の削減：適正冷暖房、消灯、エレベータ、残業などの規制 (2) 廃棄物発生量の削減：分別を徹底し、紙、瓶、金属等の資源を回収 (3) 事務用紙使用量の削減：両面コピー、資料の簡略化、電子媒体による紙削減 (4) 化学物質の適正管理の推進：製品、開発品及び中間体等のMSDS整備 (5) 社会貢献活動の推進：西大路駅及び本社周辺の清掃を毎週実施
目標を達成するための取組の進捗状況	【平成25年度 KES環境改善目標の進捗状況】 (1) 電気使用量の削減：EMS目標管理と従業員の省エネ活動により目標を達成 (2) 廃棄物発生量の削減：EMS目標管理と従業員の意識向上により目標を達成 (3) 事務用紙使用量の削減：EMS目標管理と従業員の意識向上により目標を達成 (4) 化学物質の適正管理の推進：EMS目標管理と運用のルーチン化により目標を達成 (5) 社会貢献活動の推進：EMS目標管理とボランティアの増員により目標を達成
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	【平成25年度 KES環境改善目標の達成度評価】 いずれの目標も計画通り進捗し、達成した。
事業活動に係る法令の遵守の状況	環境関連法規制等の一覧表は、KES・環境マネジメントマニュアルで規定しており、定期的に見直し最新版を作成している。 順守状況については定期的に確認し、大きな違反及び行政当局からの指摘はなかった。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	環境マネジメントシステムの評価及び見直しは、EMS最高責任者が年1回（3月）に実施している。 平成25年度の改善目標はいずれも達成しており、更に継続的改善を進めるため、平成25年度も同システムにより運用している。 また、確認審査において審査員の指摘事項は【0件】であった。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合のみ記入してください。